

# 広報津 TSU

- 新年のごあいさつ ..... P 2
- 市長新春対談～西岡良仁さん～ ..... P 4
- 合併後の津市のまちづくり ..... P 8
- 津市長が選ぶ平成26年市政の10大ニュース ..... P12
- 新春市民インタビュー ..... P14
- みんなの情報掲示板 ..... P18
- 市長コラム・市長活動日記から ..... P20



## 迎春

白山高校茶道部の皆さんによる茶会  
北畠神社庭園(美杉町上多気)

広告掲載欄

**弁護士法人心**

企業法務・過払金・借金・交通事故・後遺障害・相続・遺言・刑事他

交通事故 賠償額 後遺障害 過払金 無料 診断サービス実施中

弁護士法人心所属 弁護士

西尾有司 <三重> 竹村理紗 <愛知> 田中三典 <三重> 森田清則 <愛知>  
 荒川陽香 <愛知> 斎藤美洋 <三重> 赤田光晴 <愛知> 寺井 渉 <三重>  
 大西 法 <三重> 長谷川睦 <愛知> 古田裕佳 <岐阜> 里 雅仁 <愛知>  
 岩橋毅彦 <愛知> 浦野瑞穂 <東 京> 中村正樹 <愛知> 陶山智洋 <岐阜>  
 石井 浩一 <東 京> 有田匡吾 <愛知> 佐々木織也 <愛知> 上田 佳孝 <愛知>

相談料0円 (過払金・借金・後遺障害 (交通事故除く)・相続・遺言 以外は初回30分程度) 夜間・土日相談可 (要予約) 広告

総合受付 0120-41-2403

平日9時～22時 受付 (祝日・国民の休日 12/31～1/4 は除く)  
 土日9時～18時 受付 詳細は ⇒ <http://kokoro.la>  
 (一般電話: 052-485-6003)

弁護士・スタッフ一丸となってサポートいたします!

津駅法律事務所 松阪駅法律事務所 名古屋駅法律事務所 名古屋みなと法律事務所  
 <三重弁護士会> <三重> <愛知> <愛知>  
 津駅0.5分 松阪駅1分 名古屋駅0.5分 名古屋みなと法律事務所  
 東京駅法律事務所 豊田駅法律事務所 岐阜駅法律事務所  
 東京駅2分 豊田駅3分 岐阜駅3分  
※名古屋駅は徒歩約10分、徒歩15分は別途料金です。



市財政収入の一部に寄与することを目的とし、表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

# 新年のごあいさつ

## 平成27年の新春を迎えて

津市長 前葉 泰幸

津市民の皆さま、明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平成18年1月、新たな歩みを始めた津市は、今年誕生10年目という節目の年を迎えました。

これまでの間、市町村合併時に皆さまが思い描いた新しい津市のまちづくりを着実に進めてまいりました。4大プロジェクトとして位置付けた事業も一つ一つが形となって現れ、新斎場「いつくしみの杜」はこの2日に供用を開始し、新最終処分場、JR名松線は来年春の供用開始に向け順調に事業が進んでいます。ご心配をお掛けしておりました産業・スポーツセンターについても、早期に建設工事に取り掛かるべく準備を進めています。

医療では、新しい応急診療所の整備に向けた取り組みを進め、産業振興では、40社の企業誘致の実現や獣害対策推進費の増強、教育では、小中学校の大規模改造を進めるなど、各分野にわたり、まちづくりを進めました。さらに、中心市街地の活性化や子育て対策などについては、広くご意見・ご提案をいただけるよう、オープンディスカッションを開催し、皆さまと連携した市政を推し進めてまいりました。

合併時に目標として掲げられた施策は、具体の事業として着実に実現できてきたものと思います。また、東日本大震災を踏まえた緊急一時避難場所の確保や津センターパレス、ポルタひさいの経営問題のように合併時に予期されていなかった課題についても、先送りすることなく対応してまいりました。

しかしながら、変化の早い時代の中で、さらなる課題も生まれてきています。全国的な課題である少子化対策には、子どもを産み育てやすい環境整備がますます重要になってきますし、福祉、医療はもとより教育、環境、産業振興などの分野においては、よりきめ細かい施策の展開が必要です。

だからこそ、住民に身近な基礎自治体には、その時々々の社会情勢を見据え、将来を展望しつつ、市民に寄り添った行政サービスを展開していく力量が今まで以上に求められてくるものと考えています。

皆さまの市政に対する期待をしっかりと受け止め、そして、次世代が津の歴史を誇りにしていただけるよう、これまで築いてきた健全財政を基盤に、責任を持って堂々とした市政を展開し「風格のある県都津市」の創造に努めてまいります。

## さらなる津市の発展を願って

### 津市議会

新年、明けましておめでとうございます。

皆さまの輝ける1年の幕開けを、心よりお喜び申し上げます。

昨年、津市議会は市民の皆さまの負託を受けて新たな体制でスタートし、津市総合計画にもうたわれる「環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都」の実現のため、鋭意取り組んでまいりました。

今年は、平成18年1月の市町村合併から10年目という節目の年となります。

重要施策の一つであります新斎場「いつくしみの杜」は、今月から供用を開始し、新最終処分場やJR名松線の復旧など、これまで活発に議論を重ねてきましたプロジェクトは、いよいよ最終段階へと進んでまいります。

一方、昨年8月の台風第11号では、津市に初めての大雨特別警報が出され、これまでの防災対策の検証と、さらなる取り組みの必要性を知る機会となりました。また、国における「まち・ひと・しごと創生法」の成立を受けて、各自治体においても今後の国の動きに注視し、地域の特徴を生かした、自立し持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みが求められることとなりました。

合併から10年目を迎え、これら諸課題の解決をはじめ、市民の皆さまが安全で安心して暮らせるまちづくりのため、市民の皆さまと心を合わせ進めてまいりたいと考えております。

さて、津市議会では、昨年の第4回津市議会定例会から、本会議での傍聴を希望される障がいのある人に、手話通訳や要約筆記の制度を整えました。市民の皆さまに、より分かりやすく開かれた議会を目指し、少しでも傍聴していただきやすい環境づくりに努めております。

今後もさらなる議会の改善を推進し、津市議会の持つ力を十分に発揮することで、市民の皆さまから、より信頼される議会を目指してまいります。

この一年が皆さまにとりまして、希望に満ちた輝かしい年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

# 市長新春対談

さらなる頂きを目指して



プロテニスプレーヤー  
西岡 良仁さん

津市長 前葉 泰幸

平成26年10月6日、津市出身のプロテニスプレーヤー 西岡良仁さんを前葉泰幸市長が訪ね、テニスを始めたきっかけから韓国仁川で行われたアジア大会2014や全米オープン出場についてお話を伺いました。

## 40年ぶりの金メダルを獲得

**市長** アジア大会2014での団体戦3位、そして個人戦優勝、おめでとうございます。

**西岡** ありがとうございます。

**市長** まずは、ご活躍なされたアジア大会のご感想をお聞かせくださいませんか。

**西岡** 個人戦で40年ぶりの金メダル、

団体戦では銅メダルを獲得することができました。日本チームが一丸となってメダルを目指していましたが、みんなもとても喜んでいましたし、私もすごくうれしく思いました。

**市長** 団体戦は本当に惜しいところで銅メダルでしたね。個人戦ではどんどん勝利を重ね、とても調子が良いんだろうなと思っていました。

**西岡** 正直、調子が良かったという訳ではなかったのですが、試合を重ねていくにつれて、少しずつ調子を取り戻し、どんどん良くなっていきました。準決勝、決勝では自分の思ったプレーがしっかりできたと思います。

**市長** プロの選手は毎日毎日試合を重ねていますので、調子が万全でない



ときでも少しずつ修正しながら、調子を取り戻していくんでしょね。さて、全米オープンでは、予選を勝ち上がって、突破するのはなかなか大変だったと思うのですがいかがでしたか。

**西岡** 小さいころから出たいと思っていた大会ですので、予選に出場できてとてもうれしく思いました。実は1回戦ではどう打っているのか忘れるくらい緊張していましたが、そんな状態でもすごくいいプレーができて、試合後、コーチからはそうは見えなかったと言われました。2回戦では1回戦より自分の思ったプレーができました。

**市長** 本戦の雰囲気はいかがでしたか。

**西岡** 世界トッププレーヤーのフェデラー選手だとか、錦織圭選手などと、同じトーナメントに出場しているということ自体がすごいことだなと思いました。

**市長** 全米オープンでは、錦織圭選手が準優勝され、日本中がテニスに対してとても盛り上がりを見せています。留学先が同じ錦織選手とはご一緒することもよくあるのではないですか。

**西岡** なかなか会う機会は少ないのですが、アメリカで一緒に練習をさせていただいたり、家に招かれて食事をさせていただいたことがありました。

**市長** 尊敬する先輩ということですね。

**西岡** もちろんそうです。



### スポーツ留学で単身アメリカへ

**市長** アメリカではIMGアカデミーにスポーツ留学をされていました。そのころのことについて、お話しください。

**西岡** IMGアカデミーには、テニス以外にもいろいろなスポーツのプログラムがあり、世界中からトップ選手が集まってきます。テニスも同年代をはじめ、年上の選手やトッププロまで幅広くたくさんの選手が参加しているので、毎日違う選手と練習ができたり、自分よりも上のレベルの人と練習ができるということが自分にとってすごく良かったと思います。

**市長** フロリダでしたね。現地では一人暮らしをなさっていたのですか。

**西岡** 他の何人かの選手と寮で一緒に生活していました。



### よしひと プロテニスプレーヤー 西岡 良仁さん

津市出身。1995(平成7)年生まれ。養正小学校、橋北中学校を経て青森山田高等学校へ進学。2010年9月からIMGアカデミー(アメリカフロリダ州)へスポーツ留学し、2014年1月にプロテニスプレーヤー(ヨネックス所属)に転向。2008～2012年ジュニア・ナショナルチームメンバー(JTA)、2013年11月全日本テニス選手権大会準優勝(10代では24年ぶりに決勝進出)、平成25年度日本テニス協会ジュニア大賞受賞。ATPランキング・シングルス153位(2014年12月1日現在)、JTAランキング6位(2014年12月1日現在)。



**市長** そういった生活スタイルだと、語学力が上がりますね。

**西岡** 英語は少しだけ上達しました。

**市長** 何か困ったことはありましたか。

**西岡** 困ったというか苦労したのは食事ですね。日本食が恋しくなってしまったのですが、食べたいものがなかなか食べられず、とても苦労しました。

**市長** 良かったところは何ですか。

**西岡** いろいろな選手と出会い、話ができるので、遠征に行ったときには、知り合いの選手に練習をお願いしたり、ホテルをシェアしたりすることができました。世界中に友人がつくれたということも、テニス選手にとってはとても大事なことだと感じています。

**市長** アメリカ留学を始めたのは何歳の時

ですか。

**西岡** 15から16歳の時ですね。

**市長** 何年間くらい行かれたのですか。

**西岡** 約3年半です。

**市長** その間、西岡選手はテニスに打ち込みながら、自我や自己といったものを確立されたのだと思います。西岡選手とお話をしていると「国際人」という印象を受けますし、グローバルスタンダードをお持ちの方だと感じます。中学を卒業してすぐのころから、世界の方たちと交流しながら自分を磨いてこられたからだと思います。19歳ですでに世界に通用するというのは、素晴らしいことですよね。そういう格好良い西岡選手に憧れ、国際人を目指す津市民も多く出てくるのではないのでしょうか。



さて、西岡選手がテニスを始めたきっかけを伺えますか。

**西岡** 親がテニススクールを経営しており、兄もテニスをやっていたこともあっ



て始めました。兄とは2歳離れており、ジュニアの場合、なかなか追い付くことはできないのですが、負けたくなかったので頑張りました。

**市長** 養正小学校、橋北中学校時代はほとんどテニス漬けの生活だったのですか。

**西岡** そうですね。本当にテニスを中心に生活していました。

**市長** 今日は、ニックインドアテニスカレッジでお話を伺っていますが、まさにこの場所で練習をされていたんですね。

**西岡** はい。いつも練習していました。

## ツアーでベスト4を目標に!

**市長** 三重県では2018年にインターハイ、そして2021年には三重国体が行われます。その間の2020年には東京オリンピックが開催されるなど、これからスポーツがますます盛り上がりを見せることでしょう。津市では現在、産業・スポーツセンターというスポーツ施設の整備を進めています。その施設にはアリーナや武道場、プールなどを造る予定で、そのプールは現在、殿村にある津市民プールを移転して整備しようとしているのですが、その跡地をどうしようかと考えています。一つのアイデアとして、テニスコートにしてはどうかというものがあるのですが、いかがでしょうか。

**西岡** 良いアイデアだと思います。津市で大きな大会が開けるよう、もっともっとテニスコートを造ってもらえたら、これからもジュニアの育成に役立つと思います。

**市長** 今年、西岡選手がどのような活躍をされるのか、私も市民として期待しています。最後に、これからのスケジュール



や目標を教えてください。

**西岡** もっと多くのツアーに挑戦したいと考えています。もちろんツアーでは、さらに上位で活躍する選手になりたいと思います。

**市長** 今年の目標はありますか。

**西岡** ランキングで2桁以内に入ることです。チャレンジャー大会での優勝、さらにツアー大会でのベスト4を目指して頑張ります。



**市長** 市民一同応援していますので、これからも頑張ってください。

**西岡** ありがとうございます。

**市長** 本日はありがとうございました。

合併後10年を迎えるに当たって

# 合併後の津市のまちづくり

平成18年1月1日に10の市町村(津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、美杉村)が合併し、新しい津市が誕生して、平成28年1月1日で10周年を迎えます。そこで、今回から10回にわたり毎月1日の広報津で、合併してからの津市のまちづくりについて振り返っていきます。

問い合わせ 地域政策課 ☎229-3277 FAX229-3330



ねえねえ、シロモチくん！今年は津市が合併して10年目になるね。



来年の1月1日でちょうど合併10年になるんだ。新しくなった津市は将来にわたってずっと発展し続けるまちになるために、これまでいろいろな取り組みを進めてきたんだよ。



詳しく教えてほしいな！



例えば、合併特例事業債という有利な財源を使って、市民の皆さんに必要な大きな事業を順調に進めてきているし、職員の削減や事務の合理化にも努めてきたんだ。税金もいろいろ工夫しながら大切に使用して、いざというときにも備えているんだよ。今まで進めてきた取り組みをいくつか紹介するね。



新「津市」開市式の様子  
(平成18年1月1日)



津市本庁舎

## 一体的なまちづくりの推進

新しい津市にとって絶対に必要な施設は、4大プロジェクトと位置付けて、合併特例事業債など市の財政に有利な財源を使って整備を進めています。



新しい施設の整備やJR名松線の復旧が進んでるんだよ！



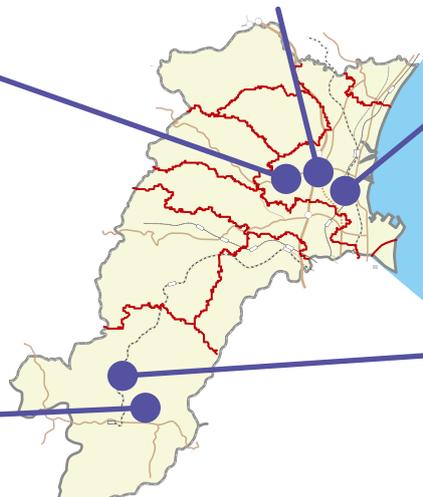
産業・スポーツセンターの整備



リサイクルセンターの整備



新最終処分場の整備



新斎場「いつくしみの杜」の整備  
(平成27年1月2日供用開始)

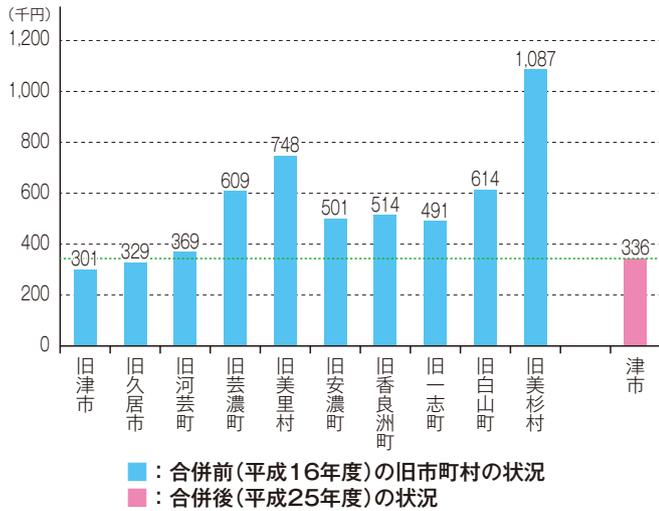


JR名松線の復旧

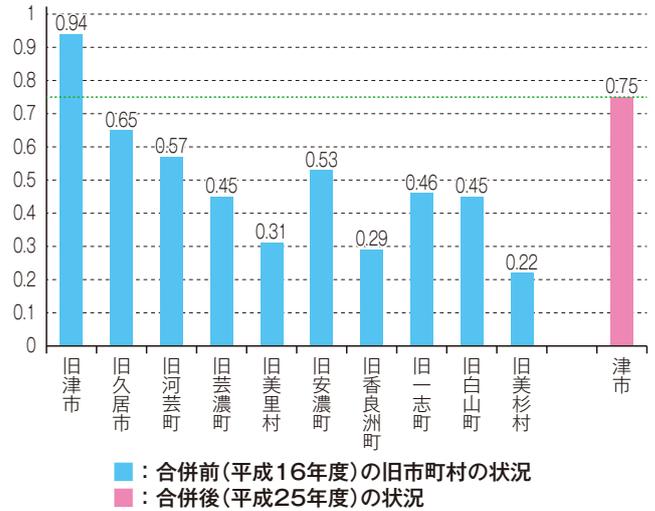
# 厳しい財政状況への対応

合併前は3,119人だった正規職員を2,499人(平成26年4月1日現在)に減らしました。同時に合併で大きく膨らんだ事務の合理化を進めるとともに、行政サービスは維持しながらバランスの取れた行政経営を実践してきました。

## 市民一人当たりの借金



## 財政力指数



※財政力指数とは、地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額(標準的な地方税収入)を基準財政需要額(一定の行政サービスを行うのに必要とされる額)で割ったもので、財政力指数が高いほど、財源に余裕があるとされています。

## 人件費等の推移(決算による比較)



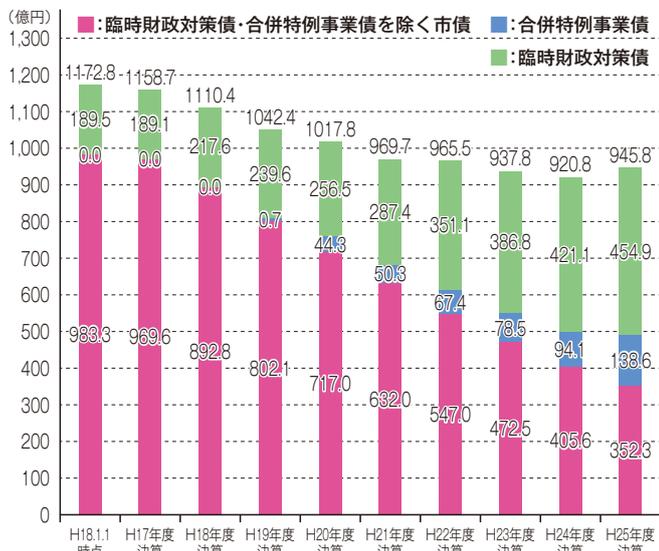
合併したときと比べると、正規職員の人件費は約48億円、全ての人件費の経費は約32億円削減しているんだね!



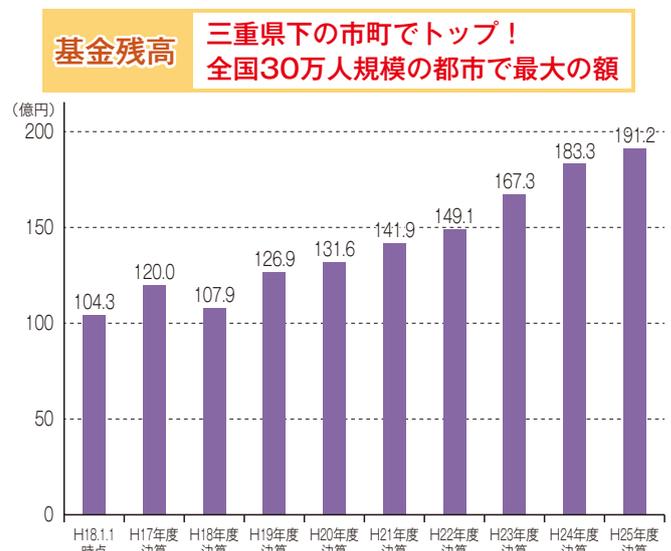
## 将来にわたる健全な財政運営の基盤づくり

有利な財源である臨時財政対策債や合併特例事業債を活用し、事業を進めるとともに、いつ起こるか分からない大規模災害の復興や復旧に備えて、財政調整基金(貯金)を毎年確保しながら、健全な財政運営を行ってきました。

## 市債借入年度末残高の推移



## 財政調整基金年度末残高の推移



**基金残高** 三重県下の市町でトップ! 全国30万人規模の都市で最大の額

# 合併後の津市のまちづくり①

## ～津地域編～



ねえねえ、シロモチくん！10の市町村が合併したことで、津地域(旧津市)では、どんなまちづくりが行われたの？

津地域では、合併後、4大プロジェクトのうち、産業・スポーツセンター、新斎場、リサイクルセンターの整備が進められたんだ。



かなり進んできたね！

うん。この他にも中央公民館などの公共施設を津センターパレスに移転させて、たくさんの方が中心市街地に来てくれるきっかけを作ったんだ。他には子どもたちが安心して気持ちよく勉強ができるように、小・中学校の校舎を改修してリフレッシュしたり、放課後児童クラブを新しく作ったりしたんだ。主なものをまとめてみたよ。



## 主なまちづくりの実績

### 4大プロジェクト

- ① 産業・スポーツセンター整備
- ② 新斎場「いつくしみの杜」整備(平成27年1月2日供用開始)
- ③ リサイクルセンター整備

### 平成時代の中心市街地づくり

- ④ 津センターパレスへのまん中交流館(現津市市民活動センター)整備、障がい者相談支援センター・まん中老人福祉センター・まん中こども館・中央公民館移転整備



④津センターパレスへのまん中こども館移転整備

### インフラ整備

- ⑤ 白塚漁港南防波堤延伸
- ⑥ 都市計画道路上浜元町線道路改良
- ⑦ 津駅前北部土地区画整理
- ⑧ 下水道整備の推進  
整備率(津地域)…平成18年度:58%→平成25年度:71%
- ⑨～⑩ 雨水対策の推進(⑨町屋第2雨水幹線築造、⑩上浜第7雨水幹線築造)



⑦津駅前北部土地区画整理

### 教育環境の充実

- ⑪ 神戸小学校大規模改造
- ⑫ 白塚小学校大規模改造
- ⑬ 一身田中学校大規模改造
- ⑭ 北立誠小学校大規模改造(第二期)
- ⑮～⑳ 放課後児童クラブ新築(⑮育生地区・⑯一身田地区・⑰西が丘地区・⑱藤水地区・⑲南立誠地区・⑳南が丘地区)

### 公共施設の耐震補強

- ㉑ 三重短期大学体育館等大規模改修および耐震補強
- ㉒～㉓ 出張所耐震補強(㉒雲出出張所・㉓栗真出張所)
- ㉔ 水道局庁舎耐震補強・バリアフリー化改修など
- ㉕ 中央市民館耐震補強
- ㉖～㉙ 公民館耐震補強(㉖一身田公民館・㉗白塚公民館・㉘橋南公民館・㉙豊里公民館)



⑳南が丘地区放課後児童クラブ新築

13 一身田中学校大規模改造(改造後)

5 白塚漁港南防波堤延伸

6 都市計画道路上浜元町線道路改良

4 津センターバレスへ移転した中央公民館

2 新斎場「いつくしみの杜」整備(エントランスホール)

津IC, 久居IC, 伊勢自動車道, JR・近鉄津駅, 近鉄津新町駅, 近鉄久居駅, 津, 久居

## 地域の声



**津市自治会連合会長  
(津支部会長)  
中川幹夫さん**

新津市市制10年目を迎えるのですね。県外から津に移り住んだ人が静かで住みやすいまちだとお話していました。住み慣れてしまうと気付かませんが、安全で安心な住みよいまちなものかもしれません。特に、東日本大震災後は、市でも防災・減災の面で公共施設の耐震補強や津波避難ビルの指定、木造住宅の耐震診断などいろいろな対策に取り組んでいただいています。私の地区でも、早くから自主防災協議会を組織し、津波による避難場所の確保や災害時要援護者の把握など、減災のための取り組みを進めてきました。今後も市と協働しながら、市民が自助・共助の下、安全なまちづくりを実現するため取り組んでいきます。

また、最近では、国道23号沿いに新しいビルが建ち始め、商店街という形だけでない新たな活力を感じるようになってきました。官民が協力し合って中心市街地に多くの人が行き来する、にぎやかで勢いの感じられるまちの創造を期待しています。

広報津2月1日号の合併後の津市のまちづくり②では久居地域編をお届けします。

**1**

## 台風第11号で被災

台風第11号が8月9日から10日にかけて襲来。県内初の大雨特別警報が発表され、市内に甚大な被害をもたらし、国が激甚災害に指定。災害復旧事業箇所は1,610カ所、災害復旧事業費見込額は約31億8,000万円(平成26年11月30日現在)



林道ののり面・路側崩壊(芸濃町河内地内)

**2**

## 映画「WOOD JOB!～神去ななあ日常～」を生かしたシテプロモーションの全国展開



映画の舞台「津市美杉」を全国にPRするシテプロモーションを展開。WOOD JOB!神去ななあ日常記念館の開館(1万2,095人来館)、ロケ地ツアーの開催(15回実施)、JR山手線へのラッピング広告、ようこそ神去村へ!&三重テラスin赤坂サカスの開催など

**5**

## 津市職員2,500人体制を実現

平成26年4月、合併時に目標として定めた平成27年度末での職員2,500人体制を、2年前倒しで実現。人件費(正規職員)は単年度で48億円減、削減額累計(平成18～25年度)は222億円

合併前の旧10市町村の  
正規職員数(平成17年4月1日)

**3,119人**

平成26年4月1日現在の  
正規職員数

**2,499人**

事務処理の簡素化、重複事務の  
統合等による行政効率の向上

## 津市長が 平成26年 市政の

**7**

## 中国鎮江市との 友好都市提携30周年

1984年6月11日に津市と中国鎮江市が友好都市を提携して30周年。11月10日、訪問した鎮江市で鎮江市長と会見を行い、将来に向けて都市間交流を進めていくことを確認



鎮江市長との会見の様子

**8**

## 津市美杉総合文化センター・ 市美杉庁舎を新設

4月1日、旧美杉東小学校の跡地に津市美杉総合文化センター・市美杉庁舎を新設



新設した津市美杉総合文化センター・市美杉庁舎

3

### 津市バイオマス産業都市構想始動

3月28日、国からバイオマス産業都市として認定。9月22日、木質バイオマス発電プロジェクトへの参画企業であるJFEエンジニアリング株式会社とバイオマス産業都市構築に関する包括連携協定を締結



バイオマス産業都市構築に関する包括連携協定調印式の様子

4

### 吉田沙保里選手、西岡良仁選手 世界で大活躍



世界大会15連覇 アジア大会4連覇報告の様子



西岡選手との対談の様子

吉田沙保里選手が、世界選手権で世界大会15連覇、アジア大会で4連覇を達成。西岡良仁選手が、アジア大会テニス競技男子シングルスで日本人選手として40年ぶりの金メダル、男子団体で銅メダルを獲得

選ぶ



10大ニュース

6

### 津市地区社協連絡協議会の設置



設立総会の様子

5月15日、市内43の地区社会福祉協議会を体系化し、組織力を持って事業展開を行うため、地区社会福祉協議会の連合体として「津市地区社協連絡協議会」を設置

9

### 津市の情報誌「津うWalker」を発刊



地域情報誌を活用した情報発信を行うため、株式会社KADOKAWAと連携して、2月22日に津市のグルメや観光地などの魅力を多数収録した「津うWalker」を2万2,222部発刊。完売店続出のため5月に増刷

10

### プレハブ校舎の解消を決定

建設から10年以上が経過した南が丘小学校および西が丘小学校のプレハブ校舎を、新校舎を建設することで解消する方針を決定



南が丘小学校プレハブ校舎



西が丘小学校プレハブ校舎

平成26年度 設計実施  
平成27年度 着工予定

平成27年度 設計予定



# 市民インタビュー



## 加藤妃華さん (美里中学校)

私は美里中学校でソフトテニス部のキャプテン、生徒会役員をしています。リーダーとしてみんなをまとめるのは難しいですが、さまざまなことにチャレンジすることは、必ず将来の力になると信じて頑張っています。私の将来の夢はパティシエになることです。これまで積み重ねてきた経験を生かして、おいしいケーキを作ってたくさんの人を笑顔にしたいです。

## 藤田直樹さん (安濃町戸島)

我が家には小学6年生の女の子と、3年生の男の子がいます。2人とも明るく元気に育っています。10年後の2人は大人になり、どんな人たちと出会い、どのような生活を送っているのかわかりませんが、2人には自己表現のできる人になって、自分の進みたい道を見つけてくれたらうれしいと思います。



写真中央が中村さん

## 中村奈穂さん (白山町八対野)

10年後の私。地元、白山で人権活動をしていますか？自信を持って話ができますか？自分や相手と向き合っていますか？この白山のこと、津市のことを誇りに思っていますか？今、人権活動ができることを心からうれしく思っています。これからも、仲間の輪が広がっていけるように、自分と向き合って、前に進んでいきます。

## 東條桂さん (香海中学校)

10年後の僕は、結婚して子どもがいるかもしれません。今、僕は楽しく充実した中学校生活を送っています。尊敬できる先生方、学年を越えて仲の良い香海中の仲間、温かく見守ってくださる地域の皆さん、そして両親のおかげだと思えます。将来の自分の子どもも、同じように平和で充実した毎日を送れるよう、社会に少しでも貢献できる大人になりたいです。



## 浅尾みどりさん (美杉町太郎生)

感謝状 親愛なる夫、浅尾和司殿。あなたは40年に及ぶ結婚生活において苦楽を共にし、その上なおマイペースな妻である私を全面的に支え、見守ってくれました。その我慢強さと忍耐力に敬意を表します。記念品はすでに社会人となったかけがえのない3人の子どもたちとします。二人三脚のゴールまであともう少し(?)お付き合い願います。

## 今年、津市は合併から10年目を迎えます。そこで市民の皆さんに10年後の自分や家族へのメッセージをお伺いしました。

### 川北輝さん (阿漕町津興)

10年後の自分へ。きちんと起業をし、きちんと地域の雇用に貢献し、きちんと家族を養って、人と人、人と社会の接点をつくる仕事に携わり、充実した日々を過ごしていますか？10年後の自分を取り巻く環境は大きく変化していることだと思います。それでも人間らしく、うれしい時は笑い、悲しい時は泣く。そんな生活が送れていれば満足です。



### 福山琴子さん (一志町波瀬)

私は今とても充実した日々を送っています。それは夢を見つけたからです。その夢をかなえるため日々努力しています。つらく苦しいこともあります。夢に向かって努力する時が一番幸せです。家族をはじめたくさんの方が応援してくれています。10年後、その人たちに恩返しができる自分になれるよう、これからも努力していきます。

### 今村龍誠さん (朝陽中学校)

将来、僕は人の役に立つ人間になりたいです。今までたくさんの方に支えてもらい、いろいろなことを教えてもらいました。そのお返しをしたいと思います。今の僕には10年後の未来なんて少しも想像できませんが、24歳になっても今の自分と思いは変わらないと思います。だから、人の役に立てるように頑張りたいです。



### 眞部貴子さん (芸濃町林)

家族みんな元気になっていますか？娘は成人を迎えて、すてきな女性になっていることでしょうか。高校生になった息子は、部活さんまいかな？私は、やりたい事が見つかって充実した日々でしょう。家族のために働いてくれている主人にはいつも感謝しています。10年後も家族が笑顔で楽しく過ごしていることを願っています。

### 石川禎紀さん (久居東鷹跡町)

10年後のあなたは、愛する人や家族のことをちゃんと考えていますか？仲間や地域のことも考え、行動に移せていますか？もしあなたが満足いく人生を送っているのなら、それはきっと周りの人に支えられながら「地元で遊び場・雲出川で遊び場を作る」って夢を実現させたから。でも、そこからまだまだ頑張らなアカンで！





# 市民インタビュー



写真中央がグットマンさん

## **グットマン佳子さん (安濃町川西)**

大好きなフラメンコ、20代で始めて早15年。最近自分のピークを過ぎたと思う時も…。でも、舞台の上での高揚感はやっぱ最高！町民文化祭では、ご近所さんたちが見に来てくれて、とってもうれしかったです。これからもすてきな先生と、気の合う仲間、友達や家族の励ましと共に、10年後も笑顔で踊っていよう！

## **片岡淳さん (白山町三ヶ野)**

いつも温かく包んでくれる家族。いつもそばで話を聞いてくれる家族。いつも笑いが絶えない家族。みんなでそろって食べる食事。そんな、何げなく感じる幸せを大切に、10年後も笑顔あふれる幸せな家庭を築いてください。くれぐれも、体には気を付けて！



## **濱野登代子さん (久居桜が丘町)**

手作りが好きな私は、37年前に布の花「アートフラワー」に出会い、今は立成公民館と自宅教室で教えています。年に2回の「四季の彩り祭り」の展示と体験コーナーでは、子どもから大人まで多くの人に喜んでもらっています。10年後も健康で、孫の成長を見守りながら、名古屋へ勉強に通い、すてきな花を仲間たちと作ってみたいです。

## **長谷川森さん (芸濃町椋本)**

10年後に、自分や自分の家族がどうなっているのかは分かりませんが、家族全員が今と変わらず元気に、健康で、毎日生活できていればいいと思っています。この先の10年が、平成26年までの10年間よりも、もっと良い10年になっていればいいですね。



## **小倉由起子さん (夢が丘)**

10代、20代のころは、若くて未熟だった自分に生きにくさを感じていた部分もありましたが、40代になった今、とても生きやすくなってきました。支えてくれる家族や仲間、地域の皆さんに感謝！10年後の私は、今よりもっと自由に楽しみながら、周りのみんなにたくさんの恩返しができるといいな。

## 今年、津市は合併から10年目を迎えます。そこで市民の皆さんに10年後の自分や家族へのメッセージをお伺いしました。

### 鈴木美佳さん (河芸町浜田)

2年前の自分には、今の私が社会人となって生活しているとは想像もしていなかったように、10年後の私が何をしているか、まったく想像が付きません。また、人として成長できているのか、そして、周りの人を大切にできているのか心配になります。これから不安になることもあると思うけど、頑張ってください。



### 中島寛太さん (一志町波瀬)

自分は10年前に始めたことが2つあります。一つは狩猟です。犬を連れて狩りに出掛けると、普段の生活では感じられない瞬間に出会えます。もう一つはアームレスリングです。全国大会で準優勝ができるまでにはなれました。10年後、狩猟では田畑を荒らす有害鳥獣の駆除で地域の人々に貢献し、アームレスリングでは全国優勝して、さらに世界を目指したいです。

### 渡邊敏和さん (美杉町下之川)

高齢化が進むこの地域の中で何か役に立ちたいと思い、飽き性も手伝って今の仕事を始めて8年になります。「便利屋」という言葉はあまり好きではありませんが、皆さんからの「ありがとう、助かります」という言葉に励まされています。10年後も、今の10分の1しかできなくても続けていられたらと思っています。健康で、ちょっとおしゃれな明るい老人になりたいと願っています。



### 増井公生さん (美里町家所)

10年後は、元気でいれば喜寿を迎えます。今はまだ現役で大工をしています。そして、美里ジャンボ干支もみんなで作っています。毎年多くの皆さんがお正月にジャンボ干支を見に来ていただいて、ありがたいと思っています。健康に気を付けて、10年後も仕事と干支作りができるよう、頑張るぞ。

### 木下美佐子さん (香良洲町)

香良洲町に移り住んで地域活動を始めて、平成27年で15年。地域福祉のUD活動、健康づくりにと地域の皆さんに助けられ、深く関わりながら本当に楽しくやってくることができました。変わりなく過ごせることのありがたさにも気づき、10年後もその思いを基盤に、好きな地域の皆さんと共に楽しく活動していることでしょう。



# みんなの情報掲示板

## お知らせ

### ■ 相続税の基礎控除引き下げ

平成27年1月から、相続税の基礎控除が引き下げられます。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

問津税務署(☎228-3131、自動音声案内で①を選択し、相続税の②を選択)

## イベント

### ■ ひさい音楽祭



市内を中心に活動する音楽団体が日頃の成果を発表します。

日 1月18日(日)13時～ 場 久居総合福祉会館

問 同音楽祭実行委員会(久居総合

支所地域振興課内、☎255-8812)

### ■ 津人教ネットワーク研修会 市民とつくる 人権ネットワークの集い

日 1月17日(土)13時30分～16時30分 場 河芸公民館大ホール  
内 韓久さん(韓国民団三重県地方本部事務局長)と塩浜農楽隊の皆さんによる韓国伝統芸能「サムル遊撃隊」と「在日」の人権問題についての講演、外国の人に対する差別落書き事象と河芸地域の取り組み報告

問 津市人権・同和教育研究協議会事務局(☎265-5547)

### ■ 平成27年 三重県警察年頭視閲式

日 1月15日(木)10時30分～11時30分(荒天中止) 場 メッセウイング・みえ南側駐車場  
内 警察本部長による部隊視閲、警察官や警察車両の分列行進、パトカーや白バイの展示など

問 同警察本部警務課(☎222-0110)

### ■ 災害ボランティア啓発研修会

日 1月17日(土)13時～15時 場 美里社会福祉センター  
内 ボラ

ンティアなどの支援を受け入れる受援力の重要性についての講演  
問 津市社会福祉協議会(☎246-1165)

### ■ 福祉・介護の就職フェア

日 1月31日(土)13時～15時30分 場 県文化会館第1・2ギャラリー(県総合文化センター内)  
対 福祉・介護の職場に就職を希望する人、関心のある人  
内 福祉・介護関係事業所の個別就職相談・お仕事総合相談 ※託児室あり(要予約)

問 三重県福祉人材センター(☎227-5160)

### ■ 観海流寒中水泳

日 1月12日(月・祝)11時～(雨天決行) 場 阿漕浦海岸(交通遊園前)  
内 観海流習得者による公開演技  
問 観海流湧水会代表(☎228-4450)

### ■ 第67回洋蘭展示会

日 1月17日(土)10時～17時、18日(日)9時～16時30分 場 サン・ワーク津  
内 育て方の相談コーナー、即売会など  
問 三重愛蘭会代表(☎0595-82-0615)

## 中勢バイパス 開通記念イベント



1月31日 日 13時～16時  
中勢バイパスイベント会場(垂水)

中勢バイパス津工区の開通を記念し、開通前の道路上でイベントを開催します。

内容 開通前の道路を利用した「中バスWalkスタンプラリー」(先着1,000人にすてきな景品をプレゼント)、三重県警察音楽隊のステージ、各種ブース など

問い合わせ 中勢バイパス開通式典実行委員会(事業調整室内) ☎229-3134(当日は☎080-1577-4628)

国道23 ROUTE 中勢バイパス 津工区 **2月8日開通!**

### イベント会場案内図



## 募集

### 津市青少年野外活動センター

#### 平成27年度分の宿泊受け付け

**日** 1月15日(木)9時30分～ ※8時30分～9時15分に整理券を配布 **場** 同センター(神戸) **内** 整理券の順に抽選して受け付け順を決定(ただし宿泊日数などを優先)、以降は先着順 ※4月分の日帰り利用は1月20日(火)から受け付け、5月以降は3カ月前から受け付け **対** 青少年団体 **問** 同センター(☎228-4025)

### 津少年鑑別所施設見学会

**日** 1月31日(土)13時30分～15時30分 **場** 津少年鑑別所(南新町) **定** 20人  
**申** 1月30日(金)までに住所、氏名、年齢、電話番号を同鑑別所(☎228-3556)へ

### 第9回手作り甲冑教室

#### 事前説明会

紙などの家庭用品で甲冑を手作りして、津まつりや地域イベントに参加してみませんか。

**日** 1月25日(日)13時30分～15時30分 ※教室は2月から **場** 津センターパレス3階ミーティングルーム **対** 高校生以上

**申** 1月21日(水)までに電話またはファクス、Eメールで三重ドリムクラブ担当(☎271-9978、FAX255-2257、✉qzo1341004@yahoo.co.jp)へ

### スキー・スノーボード教室



**日** 2月6日(金)～8日(日) **場** 鹿島槍スポーツヴィレッジ(長野県大町市) **定** 40人 **費** 2万

2,000円(小学生以下1万9,000円)

**申** 1月7日(水)～23日(金)に、所定の申込用紙に必要事項を記入し、ファクスまたはEメールで津市スキー協会芸濃滑走隊担当(FAX265-2772、✉ko-ohashi3@nifty.com)へ ※申込用紙は芸濃滑走隊ホームページからダウンロードできます。

**問** 同担当(☎080-3611-8548)

### 10歳のメッセージ

**日** 2月28日(土)13時30分～15時30分 **場** 鈴鹿国際大学、鈴鹿短期大学 **内** 作文発表会、ミニイベント **対** 市内に在住の小学4年生 **定** 50人

**申** 1月31日(土)までに郵送で、「今の私、未来の私」をテーマにした作文と住所、氏名、電話番号を鈴鹿国際大学(〒510-0298 鈴鹿市郡山町663-222)へ **問** 同大学(☎059-372-2121)

## 健康

### 第8回市民公開講座

**日** 3月1日(日)13時～16時 **場** 県文化会館中ホール(県総合文化センター内) **内** 講演「知ってほしい緩和ケアと小児がん」、パネルディスカッション **定** 950人

**申** 2月10日(火)までに、はがき、またはファクス、Eメールで郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望人数を三重大学医学部附属病院がんセンター(〒514-8507 江戸橋二丁目174、FAX231-5348、✉gan-center@mo.medic.mie-u.ac.jp)へ

**問** 同センター(☎231-5055)

## 無料相談コーナー

### 司法書士による法律相談

**日** 1月28日(水)13時30分～16時30分 **場** 津リージョンプラザ2階健康教室 **内** 相続、多重債務、

金銭問題など **定** 8人

**申** 1月20日(火)8時30分から電話で対話連携推進室(☎229-3105)へ

### カウンセラーによる相談

(面談・電話相談)

専用電話☎229-3120

とき(毎月)	内容
第1～4火曜日 13時～18時	面談・電話相談 (予約優先)
第3金曜日 18時～20時	電話相談 (予約優先)

※祝・休日、年末年始を除く

**内** 夫婦・親子の関係、生き方の問題など

**問** 上記以外の時間は男女共同参画室(☎229-3103)

### 元公証人(弁護士)による

法律相談

**日** 毎月第2・4火曜日13時～16時(祝・休日、年末年始を除く)

※12時から整理券を配布(**定** 7人) **場** 津センターパレス3階

**問** 津市社会福祉協議会津支部(☎213-7111)

### 法的な困りごとは法テラスへ

**日** 毎週月～金曜日9時～21時、土曜日9時～17時(祝・休日、年末年始を除く) **内** 法的トラブルの解決に役立つ法制度や相談窓口の情報提供

**問** 法テラスコールセンター(法的トラブル…☎0570-078374、犯罪被害者相談…☎0570-079714)

### 行政書士定例相談

(面談は要予約)

**日** 毎月第2木曜日10時～16時(祝・休日、年末年始を除く) **場**

三重県行政書士会事務局(広明町) **内** 許認可等の申請書類の作成・提出手続代理、契約書等の権利義務、事実証明の作成などに関すること

**申** 同会(☎226-3137)へ

# 市長コラム

## 合併10年目を迎えて

津市長 前葉 泰幸



謹んで新春のお喜びを申し上げます。

津市は合併10年目を迎えました。10年前、10の市町村が持ち寄った未来の夢の実現と地域の課題の解決に向け、津市政は全力で取り組んでまいりました。学校給食センター、美杉総合文化センター、新斎場、贄崎地区の海岸堤防などの事業はすでに完了し、中勢バイパス津久居区、一身田中・神戸小・白塚小の大規模改造、消防救急デジタル無線などは今年度中に完成します。各地域で求められていた事柄を着実に形にしてきました。

これら事業に充てる経費を合併特例事業債という有利な財源により調達していることと、職員数2割減を達成し組織の効率化を図ったことにより、津市は強い財務基盤とスリムな組織体制を確立しました。

最近3年間で42億円積み増した市の貯金に当たる財政調整基金は、津市が市民の幸せのための行政投資をさらに進めることを可能にします。

合併10年目の津市政においては、次の3点に力を入れてまいります。

第一に、進行中の事業を着実に進めます。最終処分場・リサイクルセンター、名松線の全線復旧、産業・スポーツセンター、プレハブ校舎の解消とトイレの洋式化、香良洲高台防災公園などを遅滞なく進めてまいります。

第二に、懸案となっている課題の解決を図ります。久居駅東口整備と久居ホール、新たな応急診療所の整備など市街地における事業も積極的に進めるとともに、子育て支援や学校教育環境の整備、高齢者の健康づくりと生活支援をさらに推し進めます。

第三に、身近な望みをさらに早く確実にかなえられるよう、地域との連携を強化します。地域ごとに課題を定期的に受け止め、継続して取り組み、迅速に結果を出す市役所づくりにまい進します。

風格ある県都・津市の実現に向けて市職員2,500人、今年も力を合わせて市民のために働きます。

「TV版市長コラム」では、前葉市長がこのテーマを語ります

HP 津市長コラム |

検索

# 市長活動日記から



### ■鎮江市友好都市提携30周年記念訪中…11月10日～12日



鎮江国際友好都市交流大会には、8カ国11都市から約100人が参加しました。

津市と鎮江市は、昭和59(1984)年の友好都市提携から今年で30周年を迎えます。朱曉明鎮江市長との会見式をはじめ、開幕式やレセプションでは第1の友好都市として常に津市が最上に遇されました。30年にわたり、顔が見える関係を築いたことによる相互信頼と、長年の市民交流による相互理解のたまものです。津市長として大変喜ばしく、この友好関係の更なる発展を確信しました。

### ■宮城県亙理郡山元町訪問…11月22日・23日

津市は、東日本大震災の発生直後から宮城県山元町に職員を派遣し、被災地支援を継続しています。私自身も約3年半ぶりに山元町を訪問し、着実に復興が進む町内を齋藤俊夫町長にご案内いただきました。

山元町役場で開催された「第4回山元町ふれあい産業祭」では、津市のボランティア団体の皆さんによる「伊勢まぐろ丼」の振る舞いが大人気となり、津市の物産ブースも出展されるなど、市民レベルでの津市と山元町の交流も行われています。



### ■津市総合防災訓練(安濃中央総合公園)…11月24日



平成26年度の津市総合防災訓練を実施し、54機関から約880人の皆さんにご参加いただきました。

訓練想定は、布引山地東縁断層帯西部において地震が発生し、津市内では震度6強を記録、市内各所で建物の倒壊、火災、土砂崩れ、ライフラインの寸断等の被害が生じたものとしました。昨年の大津波想定から今年は土砂災害想定へと内容を大きく変更し、災害対策本部は今回もシナリオ無しの実践的な訓練とすることで、各参加団体の連携を確認することができました。

「市長活動日記」は津市ホームページでご覧になれます

HP 津市長活動日記 |

検索